

ヒロシマの心を世界に
国際交流・海外研修の旅
報告書

平成26年7月15日～7月24日

訪問都市：アメリカ ニューヨーク

クリーブランド



広島国際ホームステイクラブ

(第13号様式)

事業実施内容及び所感文

事業名：“ヒロシマの心を世界に” 国際交流・海外研修の旅

団体名：広島国際ホームステイクラブ

実施時期及び実施期間：平成26年7月15日(火)～平成26年7月24日(木) (10日間)

実施内容：

日 程	場 所	交流・協力活動名	内 容
7月15日(火)	広島発米国へ	出発	移動日
7月16日(水)	アメリカ ニューヨーク市	市内、アメリカ文化視察	美術館・自由の女神・グランドゼロ・ミュージカル等のアメリカ文化視察
7月17日(木)	ナイアガラ滝		世界三大滝の一つナイアガラ視察
7月18日(金)	アメリカ ニューヨーク市 2 United Nations Plaza, New York, NY 10017 TRAVIS HARDY NYクレア事務所	市長管轄(広島市平和文化センターの様な所)訪問 TRAVIS 氏の出迎えを受ける	国際交流プログラム 広島市長の親書と会員・市民が折った千羽鶴を、市長休暇のため TRAVIS HARDY 氏に委託する。またグランドゼロの慰霊の為にも別途千羽鶴を委託。
	日本国総領事館 ニューヨーク	領事館訪問広報センター山下義人様(領事館18F)館内案内と活動説明	国際交流プログラム 世界の中の日本、日本の立場等のお話を拝聴する(テロ以降の厳重な警備等も)
7月19日(土)		NYからOHIOへ	移動日 ホテル泊
7月20日(日)	オハイオ州 クリーブランド市	ホームステイ	国際交流プログラム 対面式 パドア高等学校訪問 理事長・校長先生方のお出迎えを受け、市民・会員及び参加者で折った千羽鶴の寄贈。高校視察
7月21日(月)	クリーブランド市 市役所・市長室	市長面会・市庁舎内見学 ホームステイ	国際交流プログラム 広島市長の親書と共に市長表敬訪問・市庁室及び会議室他市庁舎見学
7月22日(火)	クリーブランド市 マウント アルバーナ ビレッジ	広島展開催 ホストファミリーと最後の日を過ごす 夜お別れ会	国際交流プログラム ミニ原爆展・茶道・華道・書道、日本料理、折紙、盆踊り、日本の歌、ラジオ体操等日本文化の紹介。 市民・会員及び参加者で折った千羽鶴の寄贈。 両国市民交流会の開催
7月23日(水)		帰国	空路日本へ
7月24日(木)			成田到着-羽田-広島

所 感	<p>アメリカ オハイオ州 クリーブランド市での広島展では色々な年代のアメリカ人が参加され、市民との交流会は和やかで楽しく、友好の絆を深めた素晴らしい会となった。クリーブランド市での交流プログラムは今回が3回目で、現地でセッティングなどの協力もあり、スムーズに交流会を行うことが出来た。改めて人間関係の構築が重要であることを実感した。</p> <p>ホームステイを引き受ける側の者がホームステイを体験することによって、ゲストの気持ち、希望を理解や実感することができた。今後、ホームステイを引き受ける内容を充実させることが出来るものと期待する。</p> <p>今回の訪問により得たつながりを大切にして、市民との交流会を今後も実施していきたい。</p>
-----	--

平成 26 年度 広島国際ホームステイクラブ主催海外国際交流の旅についてご報告いたします。



7月15日広島を出発し、ニューヨークに到着。市内やグランドゼロを視察しました。





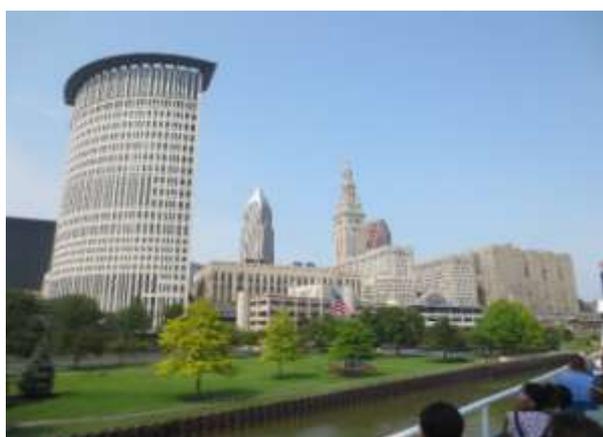
7月18日 広島市の藤井さんのご案内で、ニューヨーク市長を表敬訪問。N.Y.市長不在の為、代理の方に松井市長の親書と会員が折った千羽鶴をお渡ししました。2001年9月11日に亡くなられた方々へと慰霊の千羽鶴も持参しましたがグランドゼロ工事中の為、TRAVIS HARDY氏にお渡ししました。「親書と千羽鶴は必ず市長にお渡しいたします。又何かニューヨークでお手伝いする事があればご連絡下さい」と仰って下さいました。



その足で日本領事館を訪問し、領事館でも千羽鶴をお渡ししました。世界における日本の立場・領事館の仕事についてのなどの説明を受け、テロ以降の警備の厳しさに驚きました。そのお陰で治安がたいへん良く、安心して視察することができました。

7月19日 クリーブランド訪問

お世話してくださるティムさんご一家にお出迎えしていただきました。



7月20日 クリーブランド市内を視察いたしました。



7月21日

クリーブランド市長を訪問、松井広島市長の親書と広島国際ホームステイクラブ会員と広島市民が折った千羽鶴をお渡ししました。クリーブランド市長訪問は三度目で、現市長ジャクソン氏にお目にかかったのは2度目でした。松井広島市長の親書をお渡しすると、その場で読んで下さり、「松井市長によろしくお伝えください」とのことでした。市長室に招かれましたが5年前訪問時の千羽鶴が、暖炉の右側に飾ってあり、今回お渡しした千羽鶴をさりげなく左側に飾っていただきました。

我々一同、ジャクソン市長のお心遣いに変な感動いたしました。

和やかな歓談ののち、プロのカメラマンにより記念写真を一緒に写して頂きました。また市長さんと二人の個人写真も写して頂き、それぞれにサインまでしていただきました。





市庁舎の中は大変素晴らしく、目を見張るばかりでした。歴代市長の写真が飾られた会議室兼応接間で市長との面会を待つ間、皆少々緊張いたしました。



7月22日

国際交流プログラム「ヒロシマの心を世界に」

ティムさんご紹介の施設で、広島展（ミニ原爆展・日本文化紹介）を開催いたしました。施設長、ティムさん、茶幡会長の挨拶に始まり、ここでも平和と友好の千羽鶴をお渡ししました。



ミニ原爆展ではビデオで「母の祈り、ピカドン、鶴にのって」など紹介し、原爆の絵本など展示したり差し上げたりしました。

学校の先生方は平和学習に使いたいと何冊かお持ち帰られました。



日本文化紹介 お茶



生け花



お習字



そして、日本料理、折り紙などを紹介しました。



その他、日本のうたや踊り、ラジオ体操も披露しました。皆様ヒロシマ展にたいへん興味を示され、日本文化紹介にも喜ばれ、有意義で和やかな時間を過ごして頂けたと思います。また、リタイヤメントハウスの視察は高齢化に対するアメリカの福祉の在り方を学ぶ良い機会でした。

その後場所を移して、クリーブランド市民と交流会を持ちました。プラスター氏の素敵なテノールの独唱に始まり、ここでも、日本のうたや踊りを披露しました。日本料理、アメリカの料理を頂きました。アメリカ市民とも親しくお話をして交流をすることが出来たと思います。そしてまた広島に対する関心や認識をアメリカの市民に持っていただけたと思います。



今回目的の一つであるホームステイは、参加者が各家庭に分かれて宿泊する体験で、自分がゲストとなって初めて、これまで受けていたゲストの気持ちが良く分かったような気が致します。この貴重な体験を、今後の国際交流活動に活かして一層ヒロシマの心を世界に広げたいと思います。



ホームステイ先の家族と記念写真



最後に、広島国際ホームステイクラブの活動に、ご理解とご援助下さいました広島平和文化センターに、心より感謝いたします。

有難うございました。